

広報

No.225

ひらかわ
HIRAKAWA



～特集～

平川市を 継承する人たち

現在、平川市では、人口減少や少子高齢化の問題を抱えています。市の基幹産業である農業については、水稲やりんご農家の数が年々減少しており、担い手不足の状況が続いています。尾上地域の庭園文化を継承する庭師についても、後継者不足に悩まされています。郷土芸能「獅子踊」では、後継者不足により団体数が減り、市民が地域の伝統に触れる機会が少なくなっています。また、県内屈指の温泉のまちである当市の温泉施設についても減少傾向にあり、長期的にみると地域の温泉文化の存続が危ぶまれている状況です。冬季には一人で雪を片付けることが難しい高齢者を対象に地域でのボランティア除雪も必要となっています。

今回は、このような状況下においても、産業や郷土芸能、文化や地域を守る活動について、それぞれの分野で継承しようと活動する皆さんをご紹介します。



りんご農家

株式会社那由多のりんご園

なゆた
三浦 那由多 さん
(27歳・沖館)



那由多のりんご園

柏木農業高校(環境工学科)を卒業し、尾崎りんごセンター(弘前市)で1年間修行した後、りんご農家として働いて10年以上という三浦さん。りんご栽培は祖父の代から始まっているといいます。「平成28年に那由多のりんご園を設立し、現在は、父と祖父と祖母の4人にスタッフ数人で運営しています。私の『那由多』という名前は数字の単位で、きわめて大きな数量を表しており、父親がりんご園を設立した時に名称に入れました」

ずっと身近にあったりんご

「実家がりんご農家だったので、小さい頃からりんごが身近にあり、りんごを食べることが大好きでした。小学校高学年くらいから、葉取りや反射シート敷きなどの簡単な作業は手伝うようになりまし。高校時代には収穫シーズンになるとりんごもぎの作業を本格的に手伝っていました。高校も農業専門校を選んだということもあり、どこか祖父の代から続くこのりんご農家の後を継ぐことを考えていたんだと思います」と三浦さんは話します。

りんご作りのこだわり

お客様に満足してもらえるよう、品質の良いりんご作りを意識しているという三浦さん。「化学肥料や除草剤は不使用、有機肥料100%で生産しています。りんご1つ1つを糖度センサーに通し、基準をクリアした果実のみを出荷しています。贈答用の場合はりんご1個ずつ(贈答用でない場合は1箱に1個)に糖度を表示した紙を付けて、甘さを目で見えるようにしています。りんごの4面の糖度を測定して糖度を出す作業なので手間がかかるのですが、甘さが十分であることを保証できるうえ、それぞれのりんごを食べ比べるなどして楽しんでもらいたいという思いがあります」と話します。



▼糖度を表示したりんご

自分のように農業を

まずは売上と顧客の獲得に力を入れていきたいという三浦さん。「青森県のりんごと言えばうちのりんご、と言ってももらえるよう、日々精進したい」と希望を語ります。「年齢や健康を理由にりんご栽培をやめる人も少なくない中で、自分のように農業を選択する人が増えていけば、さらにりんご産業が盛り上がりだと思っています」と話しました。



▼葉取り作業をする三浦さん

水稻農家

水稻農家

工藤 憲児 さん

(45歳・西野曾江)



幅広い分野で学んだ20代

地元の高校を卒業した後、青森県営農大で花きを専攻し、その後はカメラレンズ会社、りんご卸売会社、製造業など様々な仕事を経験した工藤さん。「若い頃は農業にはこだわらなかつたけれど、小さい頃から『最終的には農家をやる』という漠然とした思いがありました。私が小学生の頃は、畑やりんごもあつたので、りんご収穫などの手伝いをしつつ遊んでいました。両親は農家を継ぐことについては『やりたいならやれば良い』というスタンスだったので、気負うことなく自由に会社を転々としていました」と工藤さんは笑います。

漠然とした志がついに

30歳になった時、工藤さんを心配した父親から、今後についてどうするかを聞かれたといいます。「農業は作業自体は1年で覚えられるけれど、気温などの天候は毎年異なるため、臨機応変に対応する必要があつて。覚えることが多くて積み重ねが物を言うので、できるだけ若いうちから始めたいという思いがありました」工藤さんは農業を始めることを決意します。

▼農薬散布をする工藤さんたち



現状に合わせた米作り

農業を始めると、毎日米作りの仕事を覚えるのに必死だったといいます。工藤さんは現在、就農して17年目となり、父親と共に営農しています。栽培方法は全て、ハウスで育てた苗を田植え機で植える「移植栽培」。工藤さんは、「大規模に経営する農家では、今は田に直接種をまくなど省力化の方法が一般的になりつつあるけれど、移植栽培と比べると味は劣ります。ハウスの中で手をかけて苗を育てることで、雨風に強い苗になる。収穫までの生育が安定して美味しいお米ができるんです。」と教えてくれます。「ただ、近年栽培を難しくしているのが温暖化。昨年は水温が高くなりすぎて高温障害（米粒が白濁化する現象）が発生しました。このような異常事態にどう対応するかを考えた米作りをしなければなりません」

美味しいお米を作り続けたい

「刈り取りして数日後にすぐ新米を食べることができるのは農家の醍醐味です。炊飯器をパカッと開けた時、うまかった年は本当に甘い香りがするんです」と嬉しそうに話す工藤さん。

今後については、「新しいことをやるより確実なものを作ることを大事にしたいです。一つ一つの行程を丁寧に行うことで、質が良く、食べる人が美味しいと思うお米を作りたい。どうやって昔から続く基本の『移植栽培』を維持しながら面積を拡大できるかというのが今後の課題ですね」と将来のビジョンを教えてくださいました。



▲新米にご飯のお供をのせて

庭師

おもとえん
万年青園株式会社

かずとし
福士 和利 さん

(41歳・新屋町)



家業は造園業と左官業

高校卒業後、職業訓練校で造園を学び、造園技能士3級を取得した福士さん。平成19年には難関の造園技能士1級を取得して本格的に家業に本腰を入れたといます。「もともと福士家の家業は造園業と左官業があり、造園業は祖母が、左官業は父親が担っていました。高校までは父親の後を継ぐ予定でしたが、祖母の方が年齢が上なので先に引退しなければならぬ。造園業がなくなるのは嫌だ、と思つて考えを改めました。その後、職業訓練校で造園を学んで面白さに目覚め、本格的に造園業を継ぐと決めました」

祖母の存在

「祖母は30代から造園をやっていました。最初は軽トラックに植木を積んで売り歩いていたようです」と福士さんは話します。万年青園の創設者である福士さんの祖母・和子さんは、現在は一線を退いているものの、大きな存在だといえます。和子さんは52歳の時、県内の女性で初めて難関の造園技能士1級を取得しました。その後、業界への貢献が認められ、県内女性造園師のパイオニアとして全国表彰された経歴

もあります。福士さんは、「祖母と仕事をしたのは6年間くらい。本当に仕事が速い人。喋りもうまくて知識も豊富。新しい家が建つとすぐ営業に行き、その場で庭園のイメージを提案し、仕事を決めてきました」と和子さんのすごさを語ります。

外に出て学ぶ

当初は仕事を着実にこなすことだけを考えていた福士さん。しかし、当時の尾上町の商工会青年部や日本造園組合連合会の青年部に入会すると、県内外の同業者と積極的に情報交換するようになったといえます。「22歳の時、山口県で行われた技能五輪の造園部門に青森県初の代表として出場し、10時間で庭を造る経験をしました。ほかにも富山県発祥の軽トラガーデンを本県でも普及させるべく活動し、仙台で行われた全国軽トラガーデンコンテストでは青森県代表として携わりました」福士さんは精力的に学び続けています。

自分の庭を作りた

「造園業の楽しさは、自然に関わること全部を仕事にできること。今後も自分で造る庭を増やし、お客さんの要望に叶う様々なジャンルに対応できるように試行錯誤したいです」と福士さんは目を輝かせます。今後については、「現在造園業は父親と2人で担っていますが、綺麗な庭がある状態、仕事がある状態を維持し続けることで若い世代につなげていきたい」と話しました。

▼剪定作業をする福士さん





郷土芸能 獅子踊

尾崎獅子踊保存会

工藤^{きよあき}聖彰さん

(33歳・尾崎)

敷居が高いと思っていた獅子踊

ねぶた囃子などの地域活動にも積極的に参加している工藤さん。その活動の中で、獅子踊を担う人たちから声を掛けてもらっていたといいます。「入る前、『獅子踊は神聖なもので、敷居が高い』と感じ、数か月ほど返事を保留にしていました。ある日、尾崎獅子踊保存会にお囃子で参加している父親から『獅子踊に興味はないか』と誘われたんです。当時、親子で一緒に獅子踊共演することは珍しかったので、面白いと思えました。父が言うならやってみよう」と踏み切りがつき入会しました」と工藤さんは話します。

授かった「中獅子」の役割

ねぶた囃子をやっているので囃子方かと予想していた工藤さんに授けられたのは獅子3体のうちの「中獅子」でした。「中獅子は、向かって右側の獅子。性格は勇猛でたくましく、演舞の中では一人踊りのシーンが多いんです。中獅子の歴代の親方（師匠）は小さい頃から獅子をやっている人が多いため、抜けて上手い人が多いので、自分に務まるのか不安でプレッシャーに押し潰されそうでした」と当時を振り返ります。

獅子踊の面白さ

厳しい練習をこなしながら、6年ほど経験を積んだ工藤さん。演舞する際は、かぶりものではなく獅子自体が踊っているように、どっしりと躍動感のある動きを意識しているといいます。「福祉施設などで獅子踊を披露する時は、獅子踊の意味やストーリーを紙芝居などで伝えることもあります。観客の皆さんと最後に記念撮影をしたり、直接触れ合ったりするのも、獅子踊を身近に感じてもらっていると実感します。見ている人に獅子踊のストーリーを聞かれた時、『これは獅子3匹が山に入るために周囲を偵察する場面、次は危険なものはないので実際に山に入る場面です』などと伝えたところ『どういう場面の踊りなのかかわかって面白』と喜んでくれました」

後世に繋ぎたい郷土芸能

今後の演舞の目標は、「踊り手とお囃子とが一体となって演じられるようになること。そして、伝統の尾崎の踊りを崩さずに後世につなげる」と話す工藤さん。

「獅子踊のストーリーがわかると見方も変わるので、もっと多くの人

に獅子の面白さを広めたいと思います。尾崎の獅子を踊ることは自分の誇りなので、授かった基本の『尾崎の獅子踊』は崩さずに、情景や心情など自分独自の捉え方をふまえた魅せ方ができ、見ている人たちにも伝われば良いなと思っています」と笑顔で話しました。

▼地域の墓で舞を披露する尾崎獅子踊保存会

※9月1日(日)に行われた「墓踊り」の詳細や動画はこちらです。



温泉

ふるとおべ
古遠部温泉代表

長井 めぐみ さん
(63歳・碓ヶ関)



うわさの古遠部温泉

宮城県仙台市出身の長井さん。青森好きが高じ、青森市に住んで仕事をしながら、温泉を楽しんでいました。「青森市には13年間住んでいました。令和2年に拠点を仙台に戻すことになったタイミングで古遠部温泉を知ったんです。平川市の碓ヶ関という地域に良い温泉がある、と。実際に行ってみると自然に囲まれた温泉で、とても気持ちよく、秘められたパワーを感じました。もっと早く知っていたら、と思いましたが。その後も県外の友達を連れて来ると足繫く通うようになりました」

感動的な実体験

古遠部温泉の良さを実感した長井さんは、ある日、糖尿病を患った叔母を温泉に連れて行きました。「重度の糖尿病で合併症もあり、歩行器を使い、手も震えるので食事はスプーンで食べるような状態でした。私の妹と一緒に介助しながら温泉に入れて、一泊し、翌日の朝食の時のこと。なんと叔母が普通に箸を持ったんです。そしてその日叔母は歩行器にはほとんど頼らずに帰りました。この光景を目の当たりにし、この温泉のすごさを感じたんです」

日常的なやり取り

「宿泊予約をするために電話した時、女将さんに5月でやめることを聞いて驚きました。ただ、女将さんたちとの日常的な会話の中で、冗談交じりに『維持するのが大変だからいつでもやめるよ』とは聞いていて。私も『もしそうなら何かお手伝いできるかも』と笑いながら話していました」

自分が古遠部温泉に入れなくなるのが一番嫌だったという長井さん。継承者募集のニュースを見て、名乗りを上げたといいます。「温泉ごと、お客さんごと引き継いでほしい」という社長の思いを受け、継承の意思を伝えたいといいます。「社長から『是非譲りたい』とその場で許可をいただき、この温泉をしっかりと引き継ごうと心に決めました」

▼古遠部温泉内観



今後のビジョン

「この地域はお年寄りの方が多くので、デイサービスの送迎サービスを展開し、入りに来てもらうことができるようにしたい。もちろん今元気な若い人たちにも体感してほしい。そして交通がもっと便利になるように、古遠部温泉の直行バスを作ることも将来的には考えたいです。碓ヶ関地域の活性化にも貢献していきたいと思っています」と長井さんは笑顔で話しました。

▼湯上がりのお客さんと話をする長井さん



地域除雪

平川市社会福祉協議会

木村 ^{けいすけ} 圭佑 さん
(36歳・高畑)

職業体験を経て福祉の道へ

平川市社会福祉協議会の職員であり、向陽地区の住民としてボランティア除雪の出動隊の役割も担っている木村さん。「元々向陽の出身で、弘前学院大学在学中に職業体験で平川市の社会福祉協議会を訪れ、福祉の仕事に面白さを見出しました。どこで働くかと考えたときに、他の場所である意味はない、地元で貢献したいという思いから入社を決意しました」と話します。

地元根付いた生活の中で

「数年前、認知症の高齢者が徘徊していると連絡があり、消防団員や地域の人たちと1時間以上探し回ったことがあるんです。その方は幸いにして発見できましたが、地元柄、雨宿りスポットや死角になる場所や、仕事柄も徘徊場所などの知識があるにも関わらず、地域の生活に還元できていないのではと思いました」と木村さんは話します。「その頃からより一層地域での活動に関わり、除雪にも携わるようになりました。日中は勤務なので、除雪はメインではなくても自分の持つ情報を提供して役立てることはできるのでは、と思ったのです」

職業をいかしてできること

木村さんの家では、父親が民生委員でもあるため、家族で近所の人たちの話になることも多いといいます。

除雪ボランティアは、ひとり暮らし高齢者、高齢者夫婦世帯や障がい者世帯を対象に、道路除排雪後の雪の除去や生活路の確保のため行われます。平川市社会福祉協議会では除雪ボランティアを配置した町会等に助成金を交付し、地域の安全を守っています。

「向陽町会では全エリアを3か所に分け、雪が降るとトラクターを持つ各エリア担当者を含め3

人くらいが稼働する仕組みです。除雪は当日の朝に行くことができる人を中心に出動します。私はおおかた指南役として、なかなか目が行き届かない世帯や機械では入ることのできない場所などへ誘導します。可能な限り地域の人に声をかけつつ、いつでも出動できるように準備しています」

除雪活動と地元愛を広めたい

「地域の活動は除雪だけに限らず、様々な世代の方が困っている人のことを『自分事』として考え、気軽に隣の人の雪を片付けられるような関係性になればいいですね。」という木村さん。

地域の活動については、「私たちのように若い世代がまず入っていくことが大事だと思うので、自分がまずそれぞれの活動で仲間を作って誘っていったら。最終的には、地元を好きと思える人を増やしたいんです」そう話す木村さんの目には希望が感じられました。



▼朝のボランティア除雪の様子

「～特集～平川市を継承する人たち」について、まちづくり専門の先生や今後の平川市を担う平川市ユース議会の方にコメントをいただきました。

きたはら けいじ
北原 啓司 先生

弘前大学 特任教授



まちづくりや建築意匠が専門。様々な自治体の都市計画や景観等に関する委員を務めるなど、県内外のまちづくりに貢献している。

地域のプライドを 未来に確実につなげる 平川の元気な人々

様々な分野の平川市の皆さんの言葉から、感じたことがあります。那由多のりんご園の三浦さん、「どこか祖父の代から続くこのりんご農家の後を継ぐことを考えていた」。りんごを食べるのが大好きだった少年が、つくり手を目指した時。水稻農家の工藤さん、「30歳になった時、心配した父親から今後についてどうするかを聞かれた」。父親と向き合った息子が腹を括った時。万年青園の福士さん、「祖母と仕事をしたのは6年間くらい。本当に仕事が速い

人」。祖母の仕事を眩しく見てきた孫が目覚めた時。尾崎獅子踊保存会の工藤さん、「保存会にお囃子で参加している父親から『獅子踊に興味はないか』と誘われた」。父親の活動をずっと見てきた息子が動いた時。古遠部温泉代表の長井さん、「もしそうなら何がお手伝いできるかも」と笑いながら話していました。自分が古遠部温泉に入れなくなるのが一番嫌だった彼女が、人生の転機を選択した時。社会福祉協議会の木村さん、「仕事柄も徘徊場所などの知識があるにも関わらず、地域の生活に還元できていないのでは」。本当に地域に貢献できることを、自分なりに見つけた時。

いつも見てきた大切な家族、大事な場所への想い。それらが、大事な転機に皆さんの背中を押してくれています。それこそが地域力、もつと丁寧に言えば、平賀、尾上、碓ヶ関それぞれのシビツクプライド※1などだと思います。それは古遠部温泉の長井さんのように、平川在住ではない人を「関係人口※2」として惹きつけてくれています。平川で生まれ育っても、本当の関係人口ではない人々が、実はたくさんいる気がします。本当の意味で平川の関係人口になった6人の未来に、心からエールを送ります。

※1 市に対する市民の誇りを表す言葉。

※2 移住した「定住人口」でもなく、観光に来た「交流人口」でもない、地域と多様に関わる人々を指す言葉。(総務省 HP より)

平川市ユース議会
かさい あやみ
メンバー 葛西 彩水 さん
(25歳・日沼)



「平川市が好き」という 思いから地元のために できることを

平川市で活動している人たちの根底には、「平川市が好き」という地元愛がありました。私も平川市が好きで、地元のためにできることは何かを考え、ユース議会※1に参加しています。

市内外において、担い手不足は深刻化しています。高校や大学を終えると県外へ行ってしまいう人が大半です。SNSで自分が置かれている環境と同年代の人たちの生活状況を比べてしまい、より良い生活環境を求めて都会に憧れ、地元を出てしまいます。

そのような県外流出の課題の打開策を見つかるべく、今後も平川市の魅力を多くの方に知ってもらえるよう、ユース議会でも様々な企画を考えていきたいと思っています。

※1 若者が地域の課題を話し合い、ワークショップや視察研修を行って意見を出し合うことによりまちづくり事業を提案する活動。

今回、平川市で活動している様々な分野の方に取材させていただき、それぞれのルーツや思いを知ることができました。今回取材した方々のように、市内で希望をもって活動している人は他にもいると思います。そのような「人々の活力」も平川市の魅力の一つだと感じました。今後も平川市が活気にあふれ、皆さんに愛されるまちとして継続できるよう力を尽くしたいです。

～特集後記～

TOPICS 01

保育料の完全無料化が始まりました

市では子育て世帯の経済的負担を軽減し、安心して子どもを育てることができる環境を充実させるため、これまでの第2子以降保育料無料化事業を拡充し、令和6年9月より第1子からの保育料無料化事業を開始しました。これにより、保育所等に入所する全ての子どもの保育料が無料となります。

1 内容 0歳児から2歳児までの保育料負担について

| | これまで | 9月から |
|-------|--------------------------|--------------------|
| 第1子 | 保護者負担あり (所得階層によっては0円) | すべての子どもの 保育料が無料 |
| 第2子以降 | 無料 | |

2 対象児童

市内に住所を有し、保育所等を利用する0歳から2歳までの子ども

3 申請手続き

入所申込時に「平川市保育所等保育料無料化申請書」の提出が必要です。

[問合せ・申込み] 子育て健康課 子ども支援係 ☎55-5832 (本庁舎2階9番窓口)

TOPICS 02

新型コロナウイルスワクチン接種のお知らせ



令和6年度の新型コロナウイルスワクチン接種は、重症化予防を目的とした定期接種（対象者限定）として実施予定となっております。現時点で国から示されている情報は次のとおりです。助成額などの詳細は、広報ひらかわ10月号にてお知らせします。

1 予防接種の対象となる方

- ①65歳以上の方
- ②満60歳～64歳の方で、心臓、じん臓、呼吸器の機能、ヒト免疫不全ウイルスによる免疫機能障害がある方で身体障害者手帳1級に相当する方

2 助成対象の接種期間

10月1日～

3 接種費用

有料（一部、市からの助成があります。）

[問合せ] 新型コロナウイルスワクチン接種対策室 ☎55-5829 (本庁舎2階10番窓口)

TOPICS 03

インフルエンザ予防接種の助成のお知らせ

1 予防接種の対象となる方 ※接種日において市内に住所登録がされている方

①幼児・小学生「2回分を助成（標準接種は2回）」

生後6か月から小学生まで
1回2,000円までを1人につき2回分助成します。

②中学生（1回分を助成）

13歳から15歳到達後の3月31日まで
1人1回限り2,000円までを助成します。
※平成23年12月1日生まれ（中学校1年生）が、令和6年11月1日に接種する場合、13歳に到達していないため、標準接種2回が基本となり、2回分を助成します。

③妊婦（1回分を助成）

1回2,000円までを1人につき1回分助成します。

④高齢者等（1回分を助成）

下記に該当する方に、1人1回限り2,000円までを助成します。
(1) 65歳以上の方
(2) 満60歳～64歳の方で、心臓、じん臓、呼吸器の機能、ヒト免疫不全ウイルスによる免疫機能障害のある方で身体障害者手帳1級に相当する方

2 助成対象の接種期間 10月1日から令和7年1月31日まで

3 申込方法

- (1) 接種を希望する医療機関へお問い合わせいただき、事前に予約が必要な場合はご予約の上、接種当日に健康保険証を持参し、接種を受けてください。（幼児・小学生、中学生、妊娠中の方は母子健康手帳も持参願います。）
- (2) 予診票は医療機関に備え付けのものを使用ください。
- (3) 予防接種の対象となる方のうち生活保護受給者の方は接種費用無料です。市発行の無料接種券を医療機関窓口に提出ください。

※市内外実施医療機関は、10月1日までに市ホームページにてお知らせします。

[問合せ] 子育て健康課 母子保健係 ☎55-5826 (本庁舎2階10番窓口)

TOPICS 04

令和6年度児童手当制度が改正されます

令和6年12月支給分(10・11月分)から児童手当の制度が拡充されます。

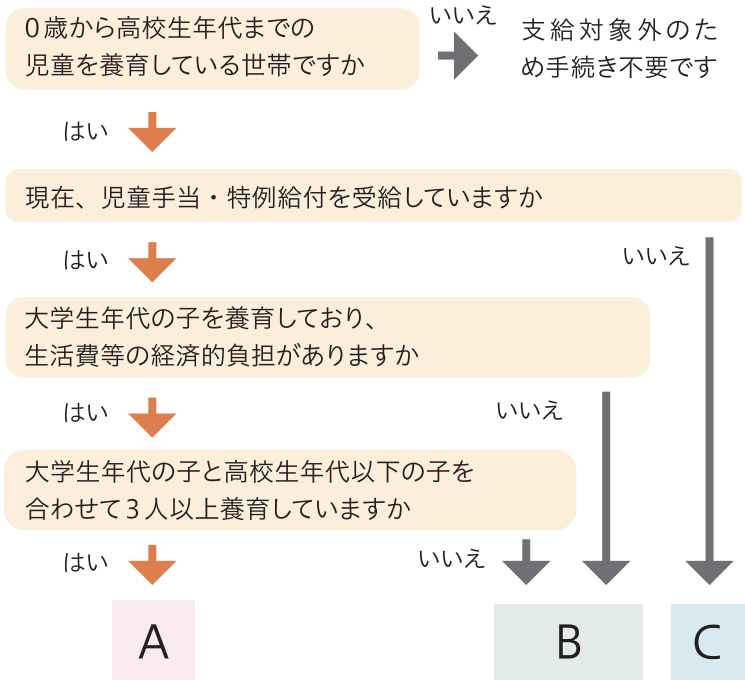
主な変更点

| | 改正前 | 改正後 |
|----------------------------|--|--|
| 支給対象児童 | 中学校修了まで | 高校生年代まで(※1) |
| 所得制限 | あり | なし |
| 手当月額 (児童1人あたり) | ①3歳未満 15,000円 ②3歳から中学生まで 10,000円 (小学校までの第3子以降は15,000円) ③養育者の所得が所得制限限度額以上上限 限度未満 5,000円 | ①3歳未満 15,000円 ②3歳から高校生年代まで(※1) 10,000円 (①、②いずれも第3子以降は30,000円) |
| 手当支給月 | 年3回(2月、6月、10月) | 年6回(偶数月) |
| 第3子以降 (多子加算)の カウント方法 | 高校生年代まで(※1) 例) 21歳、17歳、14歳の子がいる場合 21歳(カウント外):支給対象外 17歳(第1子):支給対象外 14歳(第2子):10,000円 | 大学生年代まで(※2) 例) 21歳、17歳、14歳の子がいる場合 21歳(第1子):支給対象外 17歳(第2子):10,000円 14歳(第3子):30,000円 |

※1 18歳到達後の最初の3月31日まで

※2 22歳到達後の最初の3月31日まで

制度改正に伴う申請手続きについて



A **手続きが必要です。**子育て健康課に備え付け、または市ホームページからダウンロードした「監護相当・生計費の負担についての確認書」を10月15日(火)までに子育て健康課へ持参か郵送で提出してください。

B 手続きは不要です。※支給額が増える世帯には10月以降にお知らせを郵送します。

C **手続きが必要です。**※9月上旬に申請の案内を郵送しておりますので確認のうえ、申請手続きをしてください。児童の住所が市外にある世帯などで案内が届かない場合は、お問い合わせください。

※A,Cいずれも養育者が公務員の場合は勤務先で手続きをしてください。

詳細は市ホームページをご確認ください。



[問合せ・申込み] 子育て健康課 子ども支援係 ☎55-5832 (本庁舎2階9番窓口)

有料広告

地球にやさしい
情報化社会
をめざして

since 1965

TEL 017-761-5303
FAX 017-761-5313

株式会社 青森電子計算センター
〒038-0031 青森市大字三内字丸山393番地270

家具や家電、おうちのモノの
「困った…」ごさいませんか?

見積出張費 完全無料

家財の整理・生前整理・遺品の整理・空家片付け・売却・引越・解体前など
1部屋からでも、タンス1点からでも、四次元ポケットにおまかせください!

詳しくはコチラ →

リサイクルショップ 四次元ポケット 黒石店
黒石市 中川花岡41-1 ☎0120-59-3212

有料広告



帰省客らを魅了

平川あどの祭りが開幕！

8月14日、市役所本庁舎前の「ふらっと広場」に世界一の扇ねぶたを始めとしたねぶた7台が集結しました。

広場は飲食の出店でにぎわったほか、広場のステージでは、ライスボール、横笛奏者の佐藤ぶん太さん、津軽民謡かすみさん、スイング・ハット・ジャズオーケストラが歌や演奏を披露しました。

夜には平賀郵便局から平賀駅前までのコースをねぶたが練り歩き、沿道の人たちを楽しませました。



平川市の農産物や物産品を楽しんで

ひらかわフェスタを開催！

8月31日と9月1日の2日間、2年ぶりとなる「ひらかわフェスタ」をひらかドームで開催しました。

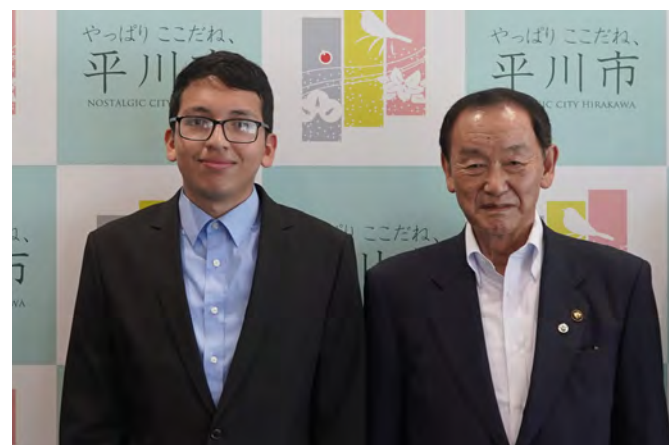
「津軽の桃」をはじめとする旬の農産物や物産が販売されたほか、「ひらかわ牛の丸焼き」や「米粉ピーチパイ」のふるまい、人気のひらかわライスカレーの販売が行われ、多くの来場者で賑わいました。

楽しく英語を学ぼう！

イングリッシュキャンプを実施！

8月7日、市役所本庁舎で、英語を使ったアクティビティを体験しながらコミュニケーション能力を鍛えるイングリッシュキャンプを開催しました。

小学校5年生から中学校1年生までの児童生徒10人が参加し、市の前ALT（外国語指導助手）のロバート・ミルズさんら4人から指導を受けました。児童らは、始めは緊張した様子でしたが、最後は楽しみながら英語を学びました。



意気込み十分！

新しいALT(外国語指導助手)が着任！

8月8日、新しく平川市のALTに着任したヘクター・メレシオ・ロドリゲスさんが、市長を表敬訪問し、「子どもたちに英語だけではなく、海外の文化も好きになってもらえたらうれしい」と意気込みを語りました。

8月26日から、平賀西と碓ヶ関の両中学校のほか、柏木、大坊、小和森、松崎と碓ヶ関の各小学校で指導に当たっています。



柏農魅力発信プロジェクト

柏農農業高校（柏農）が持つ様々な魅力やイベント情報などを、本誌で取り上げていきます。

生徒の力作！ 柏農ねぶた

平川ねぶたまつりに出陣しました！

8月2日、3日に開催された「平川ねぶたまつり2024」に柏農ねぶたが出陣しました。3年生のねぶた絵師3人が中心となって描き、絵貼りなどの準備はねぶた同好会の生徒が取り組みました。流し踊りや囃子も練習を重ね、当日は、生徒たちが合同運行の先頭で練り歩き、祭りを盛り上げました。



新商品を開発中

料理家栗原心平氏とコラボ！

8月30日、柏農の生活科学科3年の生徒と料理家の栗原心平氏がカレー商品化のための打合せを行いました。栗原氏から貴重なアドバイスを受け、生徒たちは美味しい商品にしようと意欲を高めました。

また、8月31日、ひらかわフェスタで実施された「栗原心平のひらかわ食材を使ったLIVE KITCHEN」に柏農の生徒が料理アシスタントとして参加し会場を盛り上げました。

ひらかわフェスタで披露された栗原心平氏の「青じそ香る、牛トマ米粉ピザ」のレシピは市ホームページに掲載しています。



平川市定額減税調整給付金の受給手続きはお済みですか？

対象者には7月30日付で「定額減税調整給付金のお知らせ」を送付しています。期限までに手続きされない場合は、受給できなくなりますので、忘れずに、お早目の手続きをお願いします。給付対象と見込まれる方で、お知らせが届いていない方はお問い合わせください。

当初は、給付までの目安を手続きの確認後4週間程度と見込んでいましたが、受付や審査に時間を要しており、現在は7週間程度となっております。申し訳ございませんが、ご了承ください。

定額減税の制度や給付金のお問い合わせに対応するコールセンターを開設しています

平川市定額減税調整給付金コールセンター

0120-43-2022（フリーダイヤル） ※おかけ間違いにご注意ください。

受付時間 8:30~20:00 ※土日、祝日も受付します。

※コールセンターの運営は株式会社エスプールグローバルに委託しています。

手続き期限
10月31日(木)

給付金の
詳細



定額減税
の詳細



[問合せ] 税務課 住民税係 ☎55-5368（本庁舎2階8番窓口）

9月・10月のまちづくり懇談会の日程

皆さまがお住まいの地域に市長が出向き、意見を伺う「まちづくり懇談会」を次の日程で開催します。ぜひ、ご近所お誘いあわせのうえご来場ください。

| 地区名 | 開催場所 | 開催日 |
|------------------------|---------------|-----------|
| 新屋町 | 新屋町会館 | 9月26日(木) |
| 杉館・館田・館山・松崎・松館・苗生松・西の平 | 松崎小学校 | 10月3日(木) |
| 南田・みなみの | みなみの和み館 | 10月10日(木) |
| 日沼・蒲田・新山 | 日沼地区コミュニティ施設 | 10月24日(木) |
| 八幡崎 | 八幡崎地区農業研修センター | 10月31日(木) |

皆さまのご参加
お待ちしております！



※開会時刻は18:30となります。

※都合により開催場所、開催日などが変更となる場合があります。

[問合せ] 政策推進課 ひらかわ魅力発信係
☎ 55-5737

Police
station
news

警察署NEWS.

交番や駐在所はどんな仕事をしているの？

●交番や駐在所の任務や活動はなんですか？

原則として、交番では24時間勤務をしていて、駐在所では警察官が勤務場所に居住して様々な活動を行っています。

- パトロールによる犯罪の予防と検挙
- 巡回連絡による情報提供、住民の意見交換や要望の聴取
- 地理案内
- 落とし物や拾い物の受理、事件や事故の届出の受理
- 迷子の届出や行方不明者の受理や保護
- ミニ広報誌などの発行による生活安全に必要な情報提供

●巡回連絡とはなんですか？

交番や駐在所に勤務する警察官が、各家庭や事業所を一軒ずつ訪問し、犯罪等に関する情報を提供し、住民の方々の意見や要望や困りごとをお聞きする活動のことです。

また、その際に「巡回連絡カード」に住所や氏名、非常時連絡先等を書いていただきますが、これは、事件や事故、災害にあった際や落とし物が届けられた時に、緊急に連絡を取るなどの住民サービスを行うためのものです。警察官が訪問した際はご協力をお願いします。



もっと詳しく知りたい時は黒石警察署や最寄りの交番・駐在所までお問い合わせください！

[問合せ] 黒石警察署 ☎52-2311

スポーツ協会
だより

NPO法人平川市スポーツ協会 ひらかわジュニアクラブ

ひらかわジュニアソフトボールクラブでは、現在、平川市と近隣市町村の子どもたち総勢24名で活動しております。

チームのモットーを「日本一ソフトボールを楽しめるチーム」とし、捕れた！打てた！勝てた！その喜びを増やすチーム作りに奮闘しています。初心者も大歓迎です！！

ぜひ、ひらかわジュニアソフトボールクラブと一緒にソフトボールをしてみませんか？



対象 女子小学生1～6年生

活動日時 水・金16:30～18:30 / 土15:00～18:00 / 日9:00～12:00

※月によって変動あり

活動場所 主にひらかドームほか平川市内運動施設

会費 月4,500円（姉妹割引等あり）

[問合せ] 平川市運動施設ひらかドーム ☎43-0660

文化協会
だより

「アイデア木工体験」
を開催します

平賀木工クラブでは「アイデア木工体験」を開催します。

気軽に参加してみませんか？

日時 9月28日(土)
13:00～15:00

場所 文化センター2階工作室

対象 小学生以上（親子参加可）

講師 平賀木工クラブ福士哲郎氏

参加費 材料費1人500円



[問合せ] 平賀木工クラブ 福士 ☎090-5751-1960

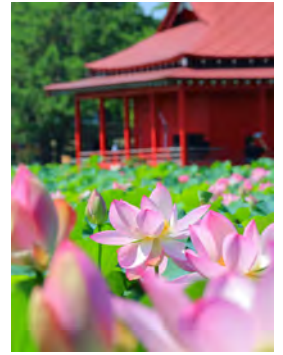
観光協会
だより

ひらかわ猿賀の蓮
フォトコンテスト2024

平川市観光協会では「ひらかわ猿賀の蓮フォトコンテスト2024」を開催しました。

今年は天気にも恵まれ、鏡ヶ池一面にピンク色の蓮の花が綺麗に咲きました。写真に収めたい光景にたくさんの応募をいただきました。

その中から上位作品を当協会ロビーにて展示しますので、ぜひお立ち寄りください。



▲最優秀賞（昨年度）

期間 10月19日(土)～12月27日(金)

場所 平川市観光協会ロビー（猿賀ふるさとセンター内）

[問合せ] （一社）平川市観光協会 ☎40-2231



学校給食の地産地消
「にんにく」

すごいぞ！にんにくパワー

にんにくは昔、薬用植物として使われていました。料理に使われるようになったのは第二次世界大戦後といわれています。

にんにくの香りのもとである「アリシン」は強い殺菌作用があるほか、糖質代謝に関わるビタミンB1の吸収を助け、疲労感を軽減する働きがあります。

気になる匂いは、りんごを皮ごと食べると抑えられるそうです♪



学校給食では、カレーや汁物など、様々な料理のかくし味に使っています。よく味わって、風味を感じてみてください。

[問合せ] 平川市学校給食センター ☎44-2835

平川市学校給食センターでは、地元の食材を積極的に使用して地産地消に努めています。地元の食材を使うことで生産者を応援し、子どもたちの郷土愛を高めたいと思っています。

自分たちが育てたにんにくを食べると疲れが吹き飛んでがんばれる！平川市の子どもたちもにんにくパワーで元気に過ごしてほしい！



▲生産者（株）ジョイ・ワールド・パシフィックの皆さん

定例労働相談会

個々の労働者と事業主との間に生じた労働問題（解雇・賃金引下げ・長時間労働・パワハラなど）について、青森県労働委員会が相談に応じます。

開催日時と場所

| 開催日 | 時間 | 場所 |
|-----------|---------------------|--------------------------|
| 10月1日(火) | 13:30 ～ 15:30 | 青森県労働委員会 (東奥日報新町ビル4階) |
| 10月6日(日) | 10:00 ～ 12:00 | 弘前市総合学習センター (弘前市) |
| 10月27日(日) | 10:00 ～ 12:00 | 青森県労働委員会 (東奥日報新町ビル4階) |
| 11月5日(火) | 13:30 ～ 15:30 | |
| 11月17日(日) | 10:00 ～ 12:00 | |

対象者 県内の労働者・事業主
対応者 青森県労働委員会委員
その他 費用無料、秘密厳守、
随時受付（予約優先）

青森県ホームページ

「労働委員会委員による労働相談会」
について



青森県労働委員会事務局では、上記以外にも、執務時間中、随時労働相談を受け付けています。

労働相談ダイヤル（事務局職員対応）
☎ 0120-610-782

問合せ 青森県労働委員会事務局
☎ 017-734-9832
FAX 017-734-8311

「解決の糸口を見つけに行こう！」相談会

市町村と連携して生活再建相談事業を行っている消費者信用生活協同組合による無料相談会です。専門スタッフや弁護士がお金や暮らしに関する悩みなどについて、丁寧に聴き取りし、一緒に解決の糸口を見つけます。

日時 10月5日(土) 10:00～16:00
場所 信用生協弘前事務所（弘前市城東4-5-1 ナラオカビル2F）

対象となる相談

- ▶ お金の問題（多重債務問題など）
- ▶ 遺産相続
- ▶ 不動産売買
- ▶ 税金などの公共料金の滞納
- ▶ DV・離婚問題
- ▶ その他くらしに関する悩み事

相談料 無料

※ただし事前の予約が必要です。

問合せ 信用生協弘前事務所
☎ 0120-102-354



eLTAX（エルタックス）のご利用が便利です

県では、地方税ポータルシステム（eLTAX）を利用したインターネットによる法人県民税、法人事業税、特別法人事業税の申告や法人設立届、異動届などの受付を行っています。

eLTAXを利用すると、オフィスや自宅のパソコンから申告などができるので、申告書などを窓口を持参したり、郵送したりする必要がありません。

詳しくはeLTAXホームページをご覧ください。

<https://www.eltax.lta.go.jp>

※エルタックスホームページはこちらです。



問合せ 中南地域県民局
県税部課税第一課
☎ 32-1131（内228）



低濃度PCB廃棄物の調査および期限内の処分をお願いします

PCB（ポリ塩化ビフェニル）は、かつて事業用の電気機器の絶縁油などに使用されてきましたが、人体に有害であることがわかり、既に製造が中止されています。

しかし、今でもPCBを含んだ電気機器が発見されることがあります。事業所内などを確認し、発見した場合は、県への届出と期限内の処分をお願いします。

なお、期限までに処分をしなかった場合は、法律により処罰されることがあります。

低濃度PCB廃棄物の例

- ・ 製造後30年以上経過した変圧器や電力用コンデンサー等の高圧受電機器
- ・ 電気溶接機、X線検査装置、昇降機、分電盤、モーターなどに付属または内蔵する低圧コンデンサー

高濃度PCB廃棄物を発見した場合は、速やかに県へご連絡ください。

処分期限 令和9年3月31日

問合せ 青森県環境保全課
☎ 017-734-9584
中南地域県民局環境管理部
☎ 31-1900



「ひらかわの寺子屋」を開催します

①歴史散歩～岩館編～

日時 10月12日(土) 10:00～11:00
(受付 9:45～)

行程

道の駅ひろさき 臨時駐車場～板碑～岩館東側共同墓地(庚申塔など)～岩館神明宮～天明供養碑(ヘビ塚)～道の駅ひろさき 臨時駐車場

※総距離は約2.2kmです。

※道の駅ひろさき 臨時駐車場は国道7号線沿いです。当日は駐車場に現地集合となります。

内容 歴史資料が多く残る岩館地区の史跡を、職員の解説を交えながらゆったり散策します。

持ち物・服装 歩きやすい服と靴、防寒着、帽子、雨具(傘やカッパなど)、飲み物

解説 平川市郷土資料館職員

参加費 無料

定員 18歳以上の方先着15名

※悪天候の場合は10月13日(日)に順延します。10月13日(日)も悪天候の場合は中止となります。悪天候または中止の場合は当日8:30までにご連絡します。



※詳細は、市HPをご覧ください。

②はじめてのロープワーク講座

日時 10月26日(土) 10:00～11:30
(受付 9:30～)

場所 平川市文化センター2階 中研修室

内容 日常生活やキャンプなどの野外活動で役に立つロープワークについて、実践を交えながら初心者にもわかりやすく解説します。

講師 大昭造園専務取締役
小田桐睦生氏

参加費 無料

定員 18歳以上の方先着8名

※詳細は、市HPをご覧ください。



申込方法 ①と②それぞれについて、電子申請と電話(☎44-1221)で募集します。

受付期間

①9月26日(木)～10月8日(火)

②9月27日(金)～10月19日(土)

※電話受付は休館日を除く火曜日～土曜日の9:00～17:00です。

※電子申請での申込みや講座の詳細は市ホームページをご確認ください。

問合せ 平賀公民館(文化センター内)
☎44-1221

「ひらかわ文化財講座」を開催します

平川市郷土資料館では、地域の歴史や文化財に対する理解を促すことを目的として、講座を開催します。

日時 10月12日(土) 13:30～15:00
(受付は13:00～)

場所 平川市文化センター2階 中研修室

内容 講演「世界遺産 是川石器時代遺跡 -縄文の美と植物利用-」

講師 八戸市埋蔵文化財センター是川縄文館主事兼学芸員 落合美怜氏

申込方法 電子申請と電話(☎44-1221)で募集します。

申込期間 9月10日(火)9:00～
10月5日(土)17:00

※電話申込の場合は、日祝日および休館日を除きます。

観覧料 無料

定員 50名

※電子申請はこちら→



問合せ 郷土資料館(文化センター内)
☎44-1221

市役所本庁舎前「ふらっと広場」のトライアル・サウンディングを実施しています

トライアル・サウンディングとは、民間事業者や各種団体の皆様にふらっと広場を利用してもらい、今後の活用方法の検討、使用条件等の設定、各種事業やイベントのニーズ、採算性等を

検証・把握するものです。

このトライアル・サウンディングにより、ふらっと広場を皆様に利用しやすく、身近で親しみのある開かれた場所とすることを目指します。

実施期間

・期間 8月1日から令和7年3月31日まで

・時間 8:00～21:00

申込方法および使用料

下記の提出先、提出方法により利用希望日の14日前までに申請書と事業計画書を提出してください。なお、使用料は無償です。

提出先 財政課管財係(本庁舎3階20番窓口)

提出方法 窓口またはメール

問合せ 財政課 管財係

☎55-5734

(本庁舎3階20番窓口)

第10回平川市長杯軟式野球大会を開催します

日時 10月13日(日)・20日(日)

※予備日は10月27日(日)

開催場所 尾上野球場

先着 8チーム

参加料 1チーム4,000円

※詳細につきましては、下記連絡先へお問い合わせください。

問合せ B&G 尾上体育館

☎57-4633

平賀図書館休館日のお知らせ

平賀図書館では「蔵書点検」を行うため、次の期間は休館となります。

市民のみなさまにはご不便をおかけしますが、ご理解とご協力をお願いいたします。

※「蔵書点検」とは、不明資料の確認、配架位置の是正、破損資料の摘出・修繕などを行うものです。

期間 10月7日(月)～15日(火)

問合せ 平賀図書館

☎44-7665

平川市消防団が青森県消防操法大会で準優勝しました

青森県消防操法大会が、8月23日に弘前市運動公園の駐車場で、平川市消防団から尾上地域の第12分団(猿賀、中佐渡)、第14分団(八幡崎)、第15分団(日沼、新山、蒲田)の選抜隊が小型ポンプの部に出場しました。

小型ポンプの部には県内8地区から代表の消防団が出場し、平川市消防団は惜しくも準優勝となりました。

今後は消防操法大会を通じて培った消防操法技術を活かし、地域の防災力向上に役立てていきます。



問合せ 総務課 危機管理係
☎ 55-5739
(本庁舎3階22番窓口)

秋の狂犬病予防注射

狂犬病予防法により、生後91日以降の犬を飼う時は生涯1回の登録と年1回の狂犬病予防注射を受けることが義務づけられています。実施場所や日程は、登録犬の飼い主の方に9月中にお送りするはがきにてお知らせいたします。

料金

1頭3,300円(予防注射のみの場合)
(注射料金2,750円+注射済票交付手数料550円)

※未登録の場合は登録料1頭3,000円が別途必要です。(合計6,300円)
※動物病院で予防注射をした場合は市民課(本庁舎2階4番窓口)で注射済票交付申請をする必要があります。申請の際は注射済証と交付手数料550円が必要となります。

持ち物 秋の狂犬病予防注射実施のお知らせ(郵便はがき)+料金

注意事項

- ・未登録犬の場合は、はがきが送付されませんのでそのままお越しください。
- ・犬を飼う際は、市への登録が必要です。必ず届け出るようお願いいたします。
- ・飼い犬が死亡されている場合は、電話などでお知らせください。

※実施場所や日程は市ホームページから確認できます。



問合せ 市民課 生活環境係
☎ 55-5892
(本庁舎2階4番窓口)

年金生活者支援給付金制度について

年金生活者支援給付金は、公的年金などの収入やそのほかの所得額が一定基準額以下の年金受給者の生活を支援するために、年金に上乗せして支給されるものです。受け取りには請求書の提出が必要です。ご案内や事務手続き

は、日本年金機構(年金事務所)が実施します。

対象となる方

1 老齢基礎年金を受給している方

※以下の要件をすべて満たしている必要があります。

- ▶65歳以上である
- ▶世帯員全員が市町村民税が非課税となっている
- ▶年金収入額とその他所得額の合計が約88万円以下である

2 障害基礎年金・遺族基礎年金を受給している方

※以下の要件を満たしている必要があります。

- ▶前年の所得額が約472万円以下である

請求手続き

1 新たに年金生活者支援給付金を受け取りいただける方

対象となる方には、日本年金機構から請求手続きのご案内を9月初旬頃から順次お送りしています。同封のはがき(年金生活者支援給付金請求書)を記入し、日本年金機構に提出してください。

令和7年1月6日までに請求手続きが完了しますと、令和6年10月分からさかのぼって受け取ることができます。

2 年金を受給しはじめる方

年金の請求手続きとあわせて年金事務所が市役所で請求手続きをしてください。

問合せ 給付金専用ダイヤル
☎ 0570-05-4092
(ナビダイヤル)

広報ひらかわに広告を掲載しませんか?

- 発行日 毎月15日
- 発行部数 11,300部/月
- 掲載料 縦44mm×横84mm カラー…20,000円
縦44mm×横179mm カラー…40,000円

※詳細につきましては市ホームページをご覧ください。

[問合せ] 政策推進課 ひらかわ魅力発信係 ☎ 55-5737

有料広告

パレットショップ弘前林檎工房

SDGs
フリマ
2024
秋

9月29日
10月27日(日)
10:00~15:00

稲上農工団地内カネショウ向かい
(平川市日沼富田30-9)

出店多数!
(6月開催の様子)

詳細はこちら



●市公式SNSで旬な話題をリアルタイムで!

＼いいね!フォローよろしくお願いします!／

広報で掲載しきれない写真やシティブロモーション活動など、日々発信しております。ぜひご覧ください♪



尾上分庁舎備品販売会のお知らせ

尾上分庁舎の改修に伴い、使用していた机、いす、棚などの不用備品について、有効活用を図るため、販売会を開催します。

日にち 10月6日(日)

時間 9:00～12:00
(搬出は13:00まで)

場所 尾上分庁舎(生涯学習センターを除く)
※出入口は正面出入口のみ

駐車場 東側、西側、北側駐車場をご利用ください。
(正面玄関前を除く)
※正面玄関周辺は搬出時のみ使用できます。

販売備品 事務机、キャスター付いす、ロッカー、キャビネットなど

販売価格 1点につき税込100円(一部500円あり)

※数に限りがあります。売り切れの際はご了承ください。

※転売目的の購入はご遠慮願います。

※搬出は、当日13:00までに各自で行っていただきます。

※運搬の際には、ロープやシートなどで落下・飛散防止に努めてください。

※長期間使用したもののため、傷や破損などがありますが、購入後の返品、交換、クレームについては受け付けし兼ねますのでご了承ください。

※釣銭が不要となるよう小銭の準備をお願いします。



問合せ 尾上総合支所 庶務係 ☎57-3111

国民年金通信

～あなたも年金を増やしませんか?～



老後の年金受給額を増やすには、以下のような方法があります。納めた保険料は全額社会保険料控除の対象にもなりますのでぜひご検討ください。

付加保険料を納付する

定額保険料に月額400円の付加保険料を納めることで、受給する年金額を増やせます。2年以上受給すると支払った保険料以上の年金を受け取ることができます。

例 10年間(120月)付加保険料を納付した場合
200円×120月=24,000円(年額)が基本額に加算される。

※申し込んだ月からの加入となります。
※国民年金基金に加入中の方は申し込みできません。

免除等の期間の保険料を追納する

免除、納付猶予、学生納付特例を受けた期間がある方は、10年前までさかのぼって保険料を納める(追納する)ことができるため、老齢基礎年金額を増やすことができます。

※追納するためには申し込みが必要です。

※原則古い期間の保険料から納めることとなります。

※免除等を受けた期間の翌年度から起算して3年度目以降は、当時の保険料額に一定の加算額が上乗せされます。

60歳以降に任意加入をする

年金の未納、未加入、免除等の期間がある60歳以上の方は、任意加入することで老齢基礎年金額を増やすことができます。※次のすべての条件を満たす方が任意加入することができます。

- 日本国内に住む60歳以上65歳未満で厚生年金保険に加入中ではない方
- 老齢基礎年金の繰上げ支給を受けていない方
- 20歳以上60歳未満までの保険料の納付月数が480月(40年)未満の方



問合せ 市民課 市民係 ☎55-5309、弘前年金事務所 ☎27-1339

平川市の新たな公共交通の愛称を募集します

平川市では、AI（人工知能）を活用し、利用者からの予約に対してリアルタイムに配車を行う輸送サービスとして「平川市AIデマンド交通」を導入し、より最適で誰もが利用しやすくなる地域公共交通の実現を目指しており、運行開始は12月1日を予定しています。

この新たな公共交通が、市民の皆さんや利用者に親しまれ、市民一人一人の生活に溶け込むような愛される公共交通となることを願い愛称を募集します。

平川市AIデマンド交通のサービスや応募方法など、詳しくは市ホームページをご確認ください。



市ホームページ

- 募集期間 9月1日(日)から9月30日(月)まで
- 結果発表 10月上旬に市のホームページなどで発表します
- 副賞 QUOカード 5,000円分

パブリックコメント実施中です

案件 ・平川市AIデマンド交通事業計画（案）
・市運営公共交通の運賃設定について

募集期間 9月4日(水)から9月25日(水)まで

閲覧方法 市ホームページまたは次の場所で閲覧ができます。

- ・本庁舎政策推進課 ・尾上総合支所庶務係（尾上地域福祉センター内）
- ・碓ヶ関総合支所庶務係 ・葛川支所

※閲覧は、土日祝日を除く8:15～17:00

※意見を提出できる方・意見の提出方法については、市ホームページをご確認ください。

※電話などでの口頭のご意見はお受けできません。

また、お寄せいただいたご意見について個別の回答はいたしません。



市ホームページ

[問合せ] 政策推進課 政策推進係 ☎55-5737（本庁舎3階21番窓口）



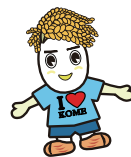
平川市食産業振興センター（食ラボひらかわ）は、ジュースやジャム、乾燥野菜など様々な加工食品を作ることができる施設です。食ラボひらかわにある様々な機械を使って食品加工を体験してみませんか？

食品加工や地産地消に興味のある方は、どなたでもお気軽にご参加ください。

体験実習 第7回目 「米粉パンを作ってみよう」

米粉専用米「あおもりっこ」を使って、パンを作ります。

●日時 10月17日(木) 13:30～16:00



体験実習 第8回目 「にんじんジュースを作ってみよう」

平川市産のにんじんを使って、ジュースを作ります。

●日時 10月31日(木) 13:30～16:00



●対象者 食品加工や地産地消に興味のある市民の方

※定員に達していない場合は、市外の方の参加も可能です。

●定員（先着順）20人

●参加費 無料

●場所 食産業振興センター（食ラボひらかわ）

●持ち物 エプロン、三角巾、マスク、筆記用具

●申込期間

10月1日(火)～10月11日(金)

[問合せ・申込み]

農林課 農政係 ☎55-5898

（本庁舎3階18番窓口）



検診のおしらせ

申・問 子育て健康課 健康推進係



LINE申込



Web申込

集団検診

| 実施日 | 場 所 |
|----------|--------------------|
| 9月24日(火) | 市役所第2庁舎(旧健康センター)※1 |
| 9月25日(水) | 新屋町会館 |
| 9月26日(木) | 市役所第2庁舎(旧健康センター) |
| 9月27日(金) | 高木会館 |

※1 令和6年3月に、令和6年度集団検診日程表でお知らせした9月24日(火)の場所が、大光寺コミュニティセンターから市役所第2庁舎に変更になりました。

婦人科検診(個別)

子宮頸がん検診(20歳以上の女性) 内診など
乳がん検診(40歳以上の女性) マンモグラフィ
※実施医療機関で受診できます。受診するためには子育て健康課が発行する「平川市がん検診受診対象者証明書」が必要です。

けんこう教室

問 高齢介護課 地域包括支援係

対象

65歳以上

介護予防教室

開催時間については、各在宅介護支援センターへお問い合わせください。

| 場 所 | 10月実施日 | 申込先 |
|----------------|--------------------------------|--------------------------|
| ひらかわドリームアリーナ | 10日(休) 24日(休) | 緑青園在宅介護支援センター ☎44-6116 |
| 館田地区農業推進拠点施設 | 1班2日(水)16日(水) 2班9日(水)23日(水) | 三笠在宅介護支援センター ☎44-8877 |
| 特別養護老人ホームさわやか園 | 1日(火) 15日(火) | 在宅介護支援センターさわやか園 ☎43-5432 |
| 尾上地域福祉センター | 8日(火) 22日(火) | 尾上在宅介護支援センター ☎57-5351 |
| 碓ヶ関地域福祉センター | 1日(火) 15日(火) | 碓ヶ関在宅介護支援センター ☎45-2182 |

体力アップ教室

時 14:00 ~ 15:00

| 10月実施日 | 場 所・申込先 |
|--------------------|--------------------------------------|
| 1日(火) 8日(火) 22日(火) | 場 ひらかわドリームアリーナ 申 ひらかわドーム ☎43-0660 |
| 2日(水) 9日(水) 16日(水) | B&G尾上体育館 ☎57-4633 |

母子のおしらせ

申・問 子育て健康課 母子保健係



子育て応援アプリ
「母子モ」

場 所 市役所第2庁舎(旧健康センター)

乳幼児健康診査

- 4か月 令和6年6月生/10月15日(火)12:10 ~ 12:30
- 1歳 令和5年10月生/10月9日(水)12:10 ~ 12:30
- 1歳6か月 令和5年3月生/
10月23日(水)12:20 ~ 12:40
- 3歳 令和3年3月生/10月4日(金)11:50 ~ 12:20

すくすく広場 ※要予約

日時 10月10日(木) 10:00 ~ 11:30

申・問 子育て健康課 子育て世代包括支援係

場 所 市役所第2庁舎(旧健康センター)

産前産後ケア ※要予約 1回500円

日時 10月8日(火)・22日(火)・29日(火) ※1日4人限定

①10:00 ②11:00 ③13:00 ④14:00

ふれmamaのお産教室 ※要予約

日時 10月3日(木) 10:00 ~ 11:30

産後mamaの子育て教室 ※要予約

日時 10月31日(木) 13:30 ~ 15:30

母子健康手帳の交付 ※要予約

交付時に面談を実施し、助産師等より健診などの説明や相談を行っています。

※「出産応援金」の申請手続きも行います。

場 所 子育て健康課 時 8:15 ~ 17:00

相談・サロン・その他

傾聴サロン

日時 10月9日(水)13:00 ~ 15:00 ※時間内に随時

場 所 本庁舎1階ひらかわふれいす「アヴェッサ」

申・問 子育て健康課 健康推進係

精神障がい者家族会「とんぼの会」

日時 10月8日(火)10:00 ~ 12:00

内 容 定例会

場 所 本庁舎1階ひらかわふれいす「アヴェッサ」

申・問 福祉課 障がい支援係

司法書士・精神保健福祉士による相談日

日時 10月9日(水)18:00 ~ 19:20 (1回2件まで)

※要予約(1週間前締切) 場 所 本庁舎2階相談室1(10番窓口で受付) 申・問 子育て健康課 健康推進係

オレンジカフェ「ささえあい」を開催します

オレンジカフェ「ささえあい」は、認知症の方やそのご家族、認知症に関心のある方が、相談したり交流したりできる場所です。月1回のペースで開催しています。

日時 10月23日(水) 13:00 ~ 15:00

場 所 本庁舎1階ひらかわふれいす「アヴェッサ」

参加費 無料

内 容 講話「高齢になってもできる救急救命」

講師 弘前医療福祉大学短期大学部

地域安全防災研究所 荒谷雄幸氏

[問合せ] 高齢介護課 地域包括支援係 ☎55-5374

こんにちは赤ちゃん

保護者

| | | | | |
|-----|------------|-----|----|----|
| 柏木町 | かいせい 海青 | くん | 山内 | 皇平 |
| 大光寺 | はれ 芭玲 | くん | 相澤 | 京介 |
| 本町 | はると 晴登 | くん | 奈良 | 和樹 |
| 新館 | あおと 葵翔 | くん | 中田 | 竜輔 |
| 金屋 | れお 怜央 | くん | 高橋 | 祐貴 |
| 高木 | りおと 李旺 | くん | 宇野 | 光 |
| 碓ヶ関 | いと 衣都 | ちゃん | 北川 | 響 |
| 碓ヶ関 | いとほ 絃葉 | ちゃん | 平山 | 智貴 |

お悔やみ申し上げます

| | | | | | | | |
|-----|----|-----|----|-----|-----|-----|----|
| 大坊 | 大湯 | 重昭 | 82 | 唐竹 | 武田 | 信博 | 89 |
| 大坊 | 相馬 | 精五郎 | 93 | 李平 | 山口 | カツ | 87 |
| 原田 | 相馬 | マチエ | 87 | 尾上 | 山口 | 孝雄 | 65 |
| 原田 | 福士 | 昭子 | 81 | 新屋町 | 小田桐 | イト | 93 |
| 荒田 | 船水 | キヨ | 98 | 中佐渡 | 小田桐 | アサ子 | 83 |
| 杉館 | 相馬 | すげ | 95 | 八幡崎 | 花田 | 千鶴子 | 81 |
| 大光寺 | 須藤 | 金四郎 | 90 | 碓ヶ関 | 小中 | キミ | 85 |
| 大光寺 | 畑中 | マチエ | 80 | 碓ヶ関 | 三上 | きわ | 95 |
| 唐竹 | 内山 | みち | 92 | 碓ヶ関 | 山下 | れい子 | 88 |
| 唐竹 | 相馬 | 守 | 81 | 古懸 | 佐々木 | 恵美 | 92 |

結婚おめでとう

| | | | |
|-----------|---|-----|----|
| ♥ 館山 |) | 対馬 | 康範 |
| ♥ 館山 |) | 穴戸 | 栄子 |
| ♥ 本町 |) | 小山内 | 誠也 |
| ♥ 栃木県大田原市 |) | 大金 | 優花 |
| ♥ 光城 |) | 木村 | 龍星 |
| ♥ 平田森 |) | 齋藤 | 音羽 |
| ♥ 八幡崎 |) | 戸田 | 祐磨 |
| ♥ 弘前市 |) | 井上 | 里美 |

人のうごき／事故件数

8月末現在の人口と世帯数

※()は前月比。
 人口…29,417人 (-15)
 世帯数…12,361世帯 (±0)
 女性…15,538人
 男性…13,879人
 転入…49人 転出…48人

8月の交通事故件数

交通事故…5件
 (負傷者9人、死者0人)

8月の出動件数

火災出動…1件
 救助出動…1件
 救急出動…77件
 その他…4件

平川市LINE 公式アカウント

友達追加募集中！
登録はこちらから↓



夜間・休日市民課窓口の開設について

| 夜間・休日市民課窓口 | | |
|------------|------------------------|-------------------------|
| 日時 | 毎週月曜日 (17:00～19:00) | 毎月第2土曜日 (8:15～12:00) |
| 場所 | 本庁舎市民課 | |

※パスポート関連、住民異動届(各種届出、転入・転出など)の業務は取扱いいたしませんので、ご注意ください。

夜間・休日納税窓口

■ 9月の開設日 ■
● 場所 税務課 収納係

【夜間】 9月27日(金)
17:00～19:00
【休日】 9月29日(日)
8:30～17:00

寄附をいただきました

8月19日
苗生松みどり会

学校給食やイベントなどで地産地消に役立てることを目的として、じゃがいも260kgが寄附されました。

この宝くじの収益金は市町村の明るく
住みよいまちづくりに使われます。
1枚300円
9月17日(火)発売!!
オンラインジャンボ宝くじ

(公財)青森県市町村振興協会

so CUTE! HAPPY BIRTHDAY!

9月で1歳になる 我が家のアイドル

満1歳になるお子さんの保護者の皆さまに案内をお出しし、その中で希望する方のお子さんを掲載しています。掲載を希望する方は、案内に記載されている応募締切までにご応募していただくようお願いいたします。



さとう りん
佐藤 鈴 ちゃん
R 5年9月2日 (新屋)
ねぶた大好き



かまだ ゆづき
鎌田 結月 ちゃん
R 5年9月5日 (大光寺)
お兄ちゃん大好きっ子！ねぶたも大好き！



こがわ ここあ
古川 心愛 ちゃん
R 5年9月5日 (館田)
元気に大きくなってね！



さとう ゆあ
佐藤 夕愛 ちゃん
R 5年9月5日 (李平)
李平のアイドルです♡



さいとう おと
齋藤 響 ちゃん
R 5年9月7日 (大坊)
いつもニコニコ食いしん坊おとちゃん



いまい なつき
今井 捺喜 くん
R 5年9月8日 (本町)
元気いっぱい活動的でパワフルな息子です。



かさい るき
葛西 琉葵 ちゃん
R 5年9月13日 (町居)
お兄ちゃん大好き♡仲良く元気に育ってね♡



よしむら さき
吉村 咲 ちゃん
R 5年9月14日 (新館)
お外でいっぱいあそぼー！



あかひら りく
赤平 陸 くん
R 5年9月17日 (館田)
笑顔いっぱい、元気にすくすく育ってね♡



たかくら るい
高倉 琉衣 ちゃん
R 5年9月26日 (猿賀)
我が家の可愛い末っ子☆元気に育ってね！

今月の表紙 Cover of this month

と、もう1まい



表紙は、猿賀公園の噴水広場にて、岩木山の山頂に太陽が重なる瞬間を撮影した「ダイヤモンド岩木」の写真です。貴重な瞬間を撮影できました！もう1枚は、尾上高校前駅にてダイヤモンド岩木を狙った写真です。どちらも絶景でした！

広報ひらかわ No.225 2024年9月15日発行

発行 平川市
編集 総務部政策推進課
ひらかわ魅力発信係

〒036-0104
青森県平川市柏木町藤山25番地6
TEL 0172-44-1111 (代表)
FAX 0172-44-8619
HP <https://www.city.hirakawa.lg.jp/>
作成部数 11,300部
印刷経費 1部あたり32円

ユニバーサルデザイン (UD) の考え方にに基づき、より多くの人に見やすく読み間違えにくいデザインの文字を利用しています。



平川市HP

※QRコードは株式会社デンソーウェブの商標登録です。

※広報ひらかわは、市の公共施設や市内コンビニエンスストア、スーパーマーケット、温泉施設、郵便局、銀行にも設置しています。

観覧者を
募集します!

NHKラジオ公開番組収録 真打ち競演



隅田川 馬石



三遊亭 遊雀



米粒写経



タブレット純



柳亭小痴楽



柳家小春

平川市とNHK青森放送局では、「真打ち競演」のラジオ公開収録を実施します。
この番組では、演芸界選りすぐりの出演者による漫才・漫談・落語をお楽しみいただきます。

日時 **10月25日(金)** 場所 **平川市文化センター**

開場/17:30 開演/18:00 終演予定/20:00

出演 【1本目】
米粒写経(漫才)、タブレット純
(ムード歌謡漫談)、隅田川馬石(落語)
【2本目】
柳亭小痴楽(落語)、柳家小春(粹曲)、
三遊亭遊雀(落語)

申込期限 10月1日(火) 23:59

●**申込方法** 入場は無料ですが、**事前のお申込み**が必要です。

以下のNHKサイトの専用申込みフォーム
からお申し込みください。

[PC・スマホ] <https://nhk.jp/aomori>



●**主催** NHK青森放送局、平川市

●**放送予定** ラジオ第1(全国・国際)

【1本目】11月16日(土)13:05～13:55

【2本目】11月23日(土)13:05～13:55

その他、NHKWEBサイトで1週間聴き逃し配信あり

●**注意事項** 荒天などの影響により公演を中止する場合があります。その場合、ほかの公演への振替はありません。また、事情により出演者を変更する場合があります。あらかじめご了承ください。

※応募多数の場合は抽選のうえ、当選の方には1枚で2人入場できる入場整理券を10月8日(火)頃に発送、落選の方には、10月9日(水)15:00以降に落選通知メールを送る予定です。

※同一メールアドレスでの重複申込みはできません。また、同一住所・同一電話番号で複数お申込みいただいた場合、1件として取り扱います。

※架空の応募者情報、もしくは応募者本人以外の住所、名前、電話番号、メールアドレスでの申込みはお断りします。

※ご応募いただいた方には受付確認メールをお送りします。受信拒否の設定をされている方は、あらかじめnhk.jpからのメールを受信できるよう、設定の変更をお願いします。また、フリーメールアドレスで申し込んだ場合は、NHKから送信するメールを受信できない場合もあります。

※個人情報、抽選結果のご連絡、今回のイベントに関連した放送・コンテンツ配信事業のご案内、受信料の窓口サイトのご紹介に利用させていただきます。利用目的が達成され次第、遅滞なく消去いたします。いただいた個人情報は「一般関係分野プライバシーポリシー」に沿って取り扱います。

※インターネットなどでの入場整理券の売買は固くお断りいたします。転売を目的とした申込みが判明した場合は抽選対象外とします。

※当選は、お1人様1件に限らせていただきます。

※1歳以上のお子様から入場整理券が必要です。

※18歳未満の方が応募する際には、保護者の承認を得た上で、申込みフォームに「保護者の承諾の有無」と「保護者のお名前・電話番号」を必ず入力してください。

【問合せ】 NHK青森放送局 ☎017-774-5111 (平日 10:00～17:00)、ホームページ <https://nhk.jp/aomori>
平川市文化センター ☎44-1221 (火曜～土曜 8:30～17:00)